

$$\frac{x}{(x^2+x+1)^{3/2}} = \frac{1}{2\cos\theta}(\sqrt{3}\sin\theta - \cos\theta) \cdot \left(\frac{4}{3} \cdot \cos^2\theta\right)^{3/2}$$

$$= \frac{4}{3\sqrt{3}}(\sqrt{3}\sin\theta - \cos\theta)\cos^2\theta$$

これで積分する関数の計算ができた。つぎに

$$dx = \frac{\sqrt{3}}{2} \cdot \frac{d}{d\theta}(\tan\theta) \cdot d\theta = \frac{\sqrt{3}}{2} \cdot \frac{1}{\cos^2\theta} d\theta$$

最後に、積分の範囲について調べる。

$$x + \frac{1}{2} = \frac{\sqrt{3}}{2} \tan\theta \text{ で、 } x=0 \text{ とおくと}$$

$$\frac{1}{2} = \frac{\sqrt{3}}{2} \tan\theta, \tan\theta = \frac{1}{\sqrt{3}} \quad \therefore \theta = \frac{\pi}{6}$$

$x=1$ とおくと

$$\frac{3}{2} = \frac{\sqrt{3}}{2} \tan\theta, \tan\theta = \sqrt{3} \quad \therefore \theta = \frac{\pi}{3}$$

x が 0 から 1 まで増加するにもなって、 θ は $\pi/6$ から $\pi/3$ まで変化する。そこで、

$$\int_0^1 \frac{xdx}{(x^2+x+1)^{3/2}}$$

$$= \int_{\pi/6}^{\pi/3} \frac{4}{3\sqrt{3}}(\sqrt{3}\sin\theta - \cos\theta)\cos^2\theta \cdot \frac{\sqrt{3}}{2} \cdot \frac{1}{\cos^2\theta} d\theta$$

$$= \frac{2}{3} \int_{\pi/6}^{\pi/3} (\sqrt{3}\sin\theta - \cos\theta) d\theta$$

$$= \frac{2}{3} \left[-\sqrt{3}\cos\theta - \sin\theta \right]_{\pi/6}^{\pi/3} = \frac{2(2-\sqrt{3})}{3}$$

2. 面積・体積の計算

例題 5. (1) 曲線 $y=x\sin x$ ($0 \leq x \leq 2\pi$) ① の原点 O を通る接線の方程式を求めよ。

(2) (1)において、第 4 象限にある接点を P とするとき、線分 OP と①とで囲む図形の面積を求めよ

原点を通る直線を $y=mx$ とし、①とから重根(?)の条件を考えるのは数 I 的発想。

一般な点における接線の方程式を作り、原点を通るための条件によって接点をみつける。

解 (1) $y=x\sin x$ について

$$y' = \sin x + x\cos x$$

曲線①上の $x=a$ の点における接線の方程式は

$$y - a\sin a = (\sin a + a\cos a)(x - a)$$

原点を通るためには

$$-a\sin a = (\sin a + a\cos a)(-a) \quad \therefore a^2\cos a = 0$$

よって $a=0$, $a=\pi/2$ または $a=3\pi/2$

したがって、求める接線は

$$y=0, y=x, y=-x \dots\dots(\text{こたえ})$$

(2) (1)の 3 接線のうち第 4 象限を通るのは

$$y=-x$$

接点 P は $\left(\frac{3\pi}{2}, -\frac{3\pi}{2}\right)$

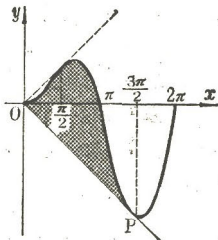
線分 OP と曲線①の囲む部分の面積は

$$\int_0^{3\pi/2} \{x\sin x - (-x)\} dx$$

$$= \int_0^{3\pi/2} \{x(-\cos x)' + x\} dx$$

$$= \left[-x\cos x + \frac{x^2}{2} \right]_0^{3\pi/2} + \int_0^{3\pi/2} \cos x dx$$

$$= \frac{1}{2} \left(\frac{3\pi}{2} \right)^2 + \left[\sin x \right]_0^{3\pi/2} = \frac{9\pi^2}{8} - 1 \dots(\text{こたえ})$$



例題 6. (1) 曲線 $y=\sqrt{3}\sin x - \cos x$

$\left(-\frac{\pi}{6} \leq x \leq \frac{7\pi}{6}\right)$ と x 軸とで囲まれた部分の面積を求めよ。

(2) この部分が x 軸のまわりを 1 回転してできる立体の体積を求めよ。

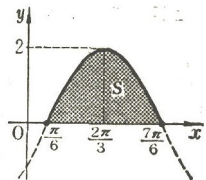
(1) 曲線 $y=\sqrt{3}\sin x - \cos x$ が x 軸とどこで交わるかをまず調べる。 $y=0$ から

$$\tan x = 1/\sqrt{3} \quad \therefore x = \pi/6, 7\pi/6$$

しかも、 $\pi/6 \leq x \leq 7\pi/6$ で $y \geq 0$ 。したがって曲線と x 軸の囲む部分の面積を S とすれば

$$S = \int_{\pi/6}^{7\pi/6} (\sqrt{3}\sin x - \cos x) dx$$

$$= \left[-\sqrt{3}\cos x - \sin x \right]_{\pi/6}^{7\pi/6}$$



こうしてもよいが、

$$\sqrt{3}\sin x - \cos x = 2\sin(x - \pi/6)$$

と書きなおし、

$$S = \int_{\pi/6}^{7\pi/6} 2\sin\left(x - \frac{\pi}{6}\right) dx$$

$$= 2 \left[-\cos\left(x - \frac{\pi}{6}\right) \right]_{\pi/6}^{7\pi/6} = 2 \cdot 2 = 4 \quad (\text{こたえ})$$

とするほうが簡単である。

(2) (1)の曲線と x 軸の囲む部分が、 x 軸のまわりを 1 回転してできる立体の体積を V とすれば、

$$V = \int_{\pi/6}^{7\pi/6} \pi y^2 dx$$

ここでも $y=2\sin(x-\pi/6)$ を使うと計算が楽で、

$$V = \pi \int_{\pi/6}^{7\pi/6} 4\sin^2\left(x - \frac{\pi}{6}\right) dx$$

$$= 2\pi \int_{\pi/6}^{7\pi/6} \left\{ 1 - \cos 2\left(x - \frac{\pi}{6}\right) \right\} dx$$

$$= 2\pi \left[x - \frac{1}{2} \sin 2\left(x - \frac{\pi}{6}\right) \right]_{\pi/6}^{7\pi/6} = 2\pi \cdot \pi = 2\pi^2$$

$\sqrt{3}\sin x - \cos x$ をまとめなかったら、計算は大変で